

標本でまずはお勉強

第1回朝日自然塾(※)が7月7日(土)に、山形県西川 町大井沢地区で、西川町自然と匠の伝承館・大井沢自 然博物館、西川町役場の協力を得て実施しました。

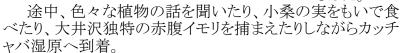
今年の参加者は、当初4組9名の参加予定でしたが、 3組6名の少数精鋭の観察会となりました。

台風等の接近もあり、カッチャバ湿原に行くかの判断 に迷いましたが小雨決行で実施し、まずは、トンボの標本 でハッチョウトンボやイトトンボについての勉強会を実施し ました。今回は、昆虫採集が難しいため、池の中にひそ む水中生物の観察会に変更となりました。

物館に場所を移して、昭和26年当時大井沢小中学校で 取り組まれた、自然学習の成果とも言える、数多くの動物

それから、完 全防備でたも 網とバケツを持 って、カッチャ バ湿原へ向か いました。

大井沢自然博



早々にたも網で池の中からすくい上げると、コオイムシが 卵をしょってのお出迎え、ヤゴやマツモ虫なども捕獲され、 楽しい水中生物観察会となりました。



午後からは、 小雨の中どんな生き物がいるのかな

大井沢自然博物館「甲虫の世界」展 (講師も務めた秋山氏の膨大なコレクション)

のはく製を観察し、その後、今回の講師も務めた秋山氏 の「甲虫の世界」展で、クワガタやカブトムシ、チョウやセミ の標本を観察 しました。 セミの標本 で、色抜けを 防ぐ方法とし て、電子レン

ジでチンする と聞かされた 参加者は、驚 きをかくしきれ ませんでした。

閉会式では、また来年も参加したいとの感想もあり、その 後おみやげにミヤマクワガタやコクワガタをもらい、詳しい飼 育方法も学んで終了となりました。



最後はみんなでハイポーズ

※朝日自然塾:東北森林管理局と朝日山地森林生態系保護地域の利用と保護管理に深く関わりをもつ各団体が協 力し、朝日山地及び周辺地域において体験活動型森林環境教育を推進するため企画実践しています。

> 東北森林管理局 林野庁 朝日庄内森林生態系保全センター